

～住民主体のまちづくり～ 社会福祉協議会（社協）も取り組んでいます！

社協とは？・・・「誰もが安心していきいきと暮らせるまちづくり」を目指して、地域の皆様や福祉に関わる方々と連携し、子育て支援や高齢者福祉の推進、ボランティアセンターおよび成年後見支援センターの運営など、さまざまな事業を通して地域福祉を推進しています。また、若葉区には14の社協地区部会があり、その地域特有の福祉課題に対して、きめ細かな活動を行っています。地区部会は、おおむね中学校区を単位として活動しています。

＝社協地区部会の活動事例＝

高齢者が集ういきいきサロン、子育てサロン、散歩クラブ、ふれあい食事サービス、地域住民の生活に役立つ福祉講座や広報紙発行、見守り活動、福祉バザー、安心カードの配布、各種イベントを通じた異世代交流など。

※「自分の住むまちの地区部会は？」、「地区部会の活動を知りたい、協力したい！」などのお問い合わせは、市社会福祉協議会若葉区事務所 ☎233-8181 へ。



地域の方と協力しておいしい
そばをつくるぞ！
－加曾利地区部会 地域交流
事業 in 桜が丘晴山苑－

支え合い活動への助成金をご存知ですか？

若葉区地域活性化支援事業 区民の皆様が主体となって、地域の活性化および地域における課題解決などを行う活動に対しての経費を助成します（来年4月～5月に申請受付予定）。

若葉区地域振興課地域づくり支援室 ☎233-8122

地域見守り活動支援 自治会などが、新たに地域の高齢者の見守り活動を開始する際の初期経費の一部を助成します（上限15万円）。高齢福祉課 ☎245-5169

お元気ですか！若葉では、ラジオ体操を推進しています！



ラジオ体操は、“いつでもどこでもだれでもできる”全身運動です。特に朝のラジオ体操は体内リズムをとり戻すきっかけにもなります。地域のお仲間と一緒に継続できるかもしれません。

現在、若葉区では42グループが活動しています。お近くのラジオ体操グループについて知りたい方、ぜひお問い合わせください。また、ご近所でのラジオ体操グループの情報提供もお待ちしております。若葉保健福祉センター健康課 健康づくり班 ☎233-8714 へ。

安心です！！高齢者緊急通報システム

65歳以上の一人暮らしの方を対象に、安否確認や急病時に対応するためのサービスを行っています。自宅に緊急通報装置(安否確認センサー、火災センサーなど)を設置します。利用者の緊急通報時や各センサーが異常を感知した際、利用者宅への駆けつけや、救急車の要請などを行います。

対象：原則として65歳以上の一人暮らしの方で、緊急時の連絡先を登録できる方
くわしくは、若葉保健福祉センター高齢障害支援課 ☎233-8558 へ。

しあわせのまち若葉 第23号

平成27年12月16日発行

【編集・発行】

若葉区支え合いのまち推進協議会

若葉区貝塚2-19-1

事務局 若葉保健福祉センター高齢障害

支援課/社会福祉協議会若葉区事務所

☎233-8558・233-8181

“特集 若葉区支え合い活動”

－区内の支え合い活動について、アンケート調査を実施しました－

急速な高齢化の進展などにより高齢者世帯が増加する中、誰もが安心して暮らすために地域での日頃の支え合いや助け合いが求められています。特に、若葉区は市内6区の中で最も高齢化率が高く、自助・共助・公助による住みよいまちづくりが重要な課題となっています。



蛍光灯交換もおまかせください！
(いずみ台ローズタウン自治会・よろず相談)

そのような中、「若葉区支え合いのまち推進協議会」（下段参照）では、住民の皆様による支え合い活動（共助）の状況を把握するために、区内の自治会・社会福祉協議会地区部会・老人クラブ・ボランティア団体などにアンケート調査をお願いしました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。今後とも支え合い活動の情報のとりまとめに努めて参ります。まだ、アンケートにお答えいただいていない団体や情報をお持ちの方は、ご連絡ください。連絡先：若葉保健福祉センター高齢障害支援課高齢支援班 ☎233-8558



庭に暖かな日差しが届くよう心を込めて剪定します
(小倉地区部会 たすけあいの会)



危機意識を17自治会で共有しました
(桜木地区部会 合同防災訓練)

「若葉区支え合いのまち推進協議会とは」 社会福祉協議会の各地区部会の代表や民生委員などの福祉活動を行っている方、さらには社会福祉事業に携わっている方などが委員となり、社会福祉法に基づく「若葉区支え合いのまち推進計画」を推し進めるために活動している協議会です。

千葉市若葉保健福祉センターの高齢障害支援課を事務局として、区内に支え合い活動を普及させることを目的に、各地域の方々と連携しながら、情報交換や広報活動などを行っています。今後とも、地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

支え合い活動アンケートの主な結果

若葉区ではどんな活動が行われているのでしょうか？

支え合い活動を活動数の多い順に見てみますと、上位５項目で全体の約７０％を占めており、これらが支え合い活動の主な傾向であるといえます。

(１) 自主防災組織による防災訓練などの「防災・減災活動」の活動数が１２６件で、今回のアンケートで把握した活動数全体の１９％（１２６／活動の総数６５６）となっています。

(２) 町内のパトロールなどの「防犯活動」の活動数が１０４件で、全体の１６％となっています。

(３) 高齢者を対象としたサロンの開催などの「気軽に過ごせる居場所づくり」の活動数が９１件、全体の１４％となっています。

(４) 自治会や自主グループが公園等でラジオ体操を行うなど、「地域でできる介護予防・健康づくり」の活動数は、７０件、全体の１１％となっています。

(５) 老人クラブの趣味を生かしたサークル活動や公園の清掃活動などの「公園やサークル活動を利用した交流機会の創出」に関する活動数は、６９件、全体の１１％となっています。

支え合い活動の状況			
順位	取り組み活動項目	件数	構成比％
1	防災・減災活動の実施	126	19%
2	防犯活動の実施	104	16%
3	気軽に過ごせる居場所づくり	91	14%
4	地域でできる介護予防・健康づくり	70	11%
5	公園やサークル活動を利用した交流機会の創出	69	11%
6	福祉施設や地域行事でのふれあい交流活動の実施	47	7%
7	見守り活動の仕組みづくり	29	4%
8	助けあい活動の仕組みづくり	25	4%
—	その他	95	14%
計		656	100%



子どもたちは工作大好き！
ママたちは憩いの場！
—都賀地区部会
子育てサロン—

若葉区の支え合い活動としては、自治会を中心に防災・減災、防犯の活動が広く行われており、さまざまな自然災害や犯罪が発生している中であって、地域の危機管理の意識が高まっていることがうかがえます。

一方で、「若葉区支え合いのまち推進計画」で各地区が目標とした重点取組項目の上位３項目は、１「気軽に過ごせる居場所づくり」、２「地域でできる介護予防・健康づくり」、３「活動団体同士の連携・交流」となっており、今後は、これらの活動が「防災・防犯の活動」に追いつき、活動数で上回るような状況に持っていくことが目指すところといえます。

超高齢社会にあって、植木の手入れや空き地の草刈りなど、日常の困りごとを、「地域で支え合う仕組みづくり」がいくつかの地区で始まっており、より一層の広がりが期待されます。



自作の短歌をお披露目して大爆笑！
—結・みつわ台地区部会
いきいきサロン—

活動主体によって活動内容にどんな違いがあるのでしょうか？

自治会・社会福祉協議会地区部会・老人クラブ・ボランティア団体のそれぞれの活動で活動数の多い上位５項目について、その傾向を見てみます。

(１) 町内自治会

自主防災組織の結成や防災訓練の実施、町内のパトロールなどの防犯活動が多く行われており、自然災害・犯罪・高齢者の見守りなどに対する危機管理に取り組んでいます。その他にもさまざまな活動が行われていますが、支え合い活動としては地区の人々の交流に関する活動や気軽に過ごせるサロンの開催なども行われています。

また、区役所地域振興課の別途調査によれば、自然災害への備えなどの防災に関する活動が全２０４自治会の内、約６０％の自治会で行われ、防犯活動も約５０％で行われています。

(２) 社会福祉協議会地区部会

地区の自治会活動などに協力するとともに、高齢者の集いの場であるサロンの開催や介護予防・健康づくりなどの活動が上位を占め、それらの合計で活動数全体の５６％を占めています。

また、その他に広報紙の発行などの地域福祉に関する情報発信、子育てサロンの開催などを行っているほか、最近では、地域の問題を「あんしんケアセンター」などととともに検討する「地域ケア会議」の開催も始まっています。

(３) 老人クラブ

若葉区老人クラブ連合会や区内の３つの地区連合会において、さまざまな活動が行われていますが、このアンケートでは個々の老人クラブの活動について回答されています。趣味を生かしたサークル活動などの交流機会の創出が４０％、更にサロンなどの居場所づくりが１８％となっています。

(４) ボランティアグループ

若葉区内には、さまざまなボランティア活動が行われていますが、今回のアンケートでは、７つの活動について回答をいただきました。活動内容としては、福祉施設でのふれあい活動や声かけ・あいさつ運動、障害のある方との交流、介護予防・健康づくりなどでした。



おいしい食事は会話の“花”、も咲かせます！—２６地区部会
ふれあい食事サービス—

活動に関わるスタッフや参加者数をまとめました

※アンケートの回答を集計したものです。

スタッフ数	町内自治会	2,199
	地区部会	1,127
	老人クラブ	421
	ボランティア	42
	合計（人）	3,789

参加者数	町内自治会	16,142
	地区部会	3,706
	老人クラブ	1,134
	ボランティア	151
	合計（人）	21,133

(延べ人数)